

未来の世代が安心して住み続けられる宮田村を守るために

宮田の環境を守る会通信

第 2-1 号 2015年10月8日発行

廃棄物最終処分場建設計画に関する 「学習会及び問題提起集会」 を開催します！

10月23日(金)

19:00 ~ 20:30

会場：宮田村民会館 大ホール

(講師)

- ◆ 茅野 恒秀 氏(信州大学准教授)
- ◆ 関口 鉄夫 氏(廃棄物研究者)

宮田村大久保地区に計画されている廃棄物最終処分場に関しては、放射性物質を含む焼却灰等の埋立が予定され、また、農産物の生産や販売、天竜川水系等々へ影響が危惧されるなど、多くの不安や心配を抱えています。

この建設計画に関し、皆様はどれだけ内容をご存知でしょうか？また、なぜ反対運動が起きて問題視されているのでしょうか？

村民の皆様は、この問題について関心を持っていただき、的確に知っていただくために、学習会を開催します。専門家の方々のお話を聞き、この問題について理解を深めていただきたい、と思います。

秋も深まり何かとお忙しいとは思いますが、この機会にぜひ多くの村民の皆様にご参加いただき、未来の世代が安心して住みつづけられる宮田村を守るための活動を広めたいと考えます。

(主催)宮田の環境を守る会
会長 田中一男(村議会議員)